

会 議 録

会議の名称	第5回津山地域学校再編準備委員会		
開催日時	令和2年 1月15日(水)		
	午後 7時00分 開会		
	午後 8時20分 閉会		
開催場所	津山老人福祉センター 2階集会室		
委員出席者	佐々木 大 輔	委員長	津山中学校PTA会長
	佐 藤 良 紀	委員	柳津小学校PTA会長
	菅 原 祐 也	委員	横山小学校PTA会長
	今 野 政 雄	委員	津山中学校学校運営協議会長
	浅 野 茂 美	委員	横山小学校学校運営協議会長
	阿 部 篤 雄	副委員長	津山町行政区長会副会長
	佐々木 江 梨	委員	つやま幼稚園保護者会長
	阿 部 宗 幸	委員	杉の子保育所保護者会長
事務局出席者	小 林 和 仁		学校再編推進室長
	岩 淵 裕 喜		学校再編推進室学校再編推進係長
	菅 野 雅		学校再編推進室主事
	佐 藤 鷹 彦		学校再編推進室主事
欠席者	林 三 治	委員	柳津小学校学校運営協議会委員
傍聴者	1名		
議事	統合校の位置について		
挨拶	事務局	開会 午後7時00分	
	委員長	開会挨拶	
	事務局	議事に入る前に、前回及び今回の議事の内容の確認を行う。担当から説明させていただく。	
	事務局	(担当より内容を説明)	
	事務局	前回の会議録について、お渡しした内容で公開してよいか。 (異議なし)	
	事務局	それでは議事に入らせていただく。進行については、佐々木委員長にお願いする。	
	委員長	議事1 統合校の位置について事務局へ説明を求める。	
	事務局	(資料に基づき統合校の位置について説明)	
	事務局	(校舎の劣化診断調査について説明)	
	委員長	事務局の説明に対して質問はあるか。 (質問なし)	

委員長	<p>それでは、前回から引き続き、統合校の位置について検討を行う。</p>
委員	<p>統合校の位置について、津山地域全体を考え、予算や、実現できるかを度外視した上での案を考えてきた。学校施設、生涯学習施設等についても含めた形での考えとなっているので、検討の材料になればと思う。まず、校舎の位置についてだが、現在の校舎の状況のみを考えれば横山小学校が良いと考えるが、通学路、防災面等を含めて考えると総合的には柳津小学校が良いと考える。通学路についてだが、スクールバスで通学するとなったら、柳津地域よりも、横山地域の方が路線などを考えるとシンプルに運行できるのではないかと考えられる。防災面については、洪水時の市の指定避難場所が横山地区にない状態で、近年の災害規模を考慮すると横山小学校が安全とは言い切れない。以上の点から校舎の位置については柳津小学校の方が良いと考える。そうなった際の施設の整備についてだが、柳津小学校は体育館が校舎よりも古くなっているので建て替え、また、子育て支援施設の併設を行う。横山小学校の校舎については、津山公民館として使用し、旧桜庭小学校を生涯学習センターにしたような形で利用できればと考えている。現津山公民館については、老朽化も進んでいるので取り壊し、市有地を売却すれば市の管理も楽になると思う。以上が小学校の再編についての考えである。併せて中学校の再編も考えてきた。以前のアンケート結果も踏まえると中学校についても再編は必要と考える。次に対象校についてだが、北上川東側の登米中学校、東和中学校、津山中学校の3校とする。そうなれば、1学年2学級以上を確保でき、部活動の数も確保できると考える。学級数が増えることで教員の数が増えるので、部活動の顧問の先生も充実してくると思う。以上の内容で考えてきたので、皆さんから意見をいただければと思う。</p>
委員長	<p>それでは、今の案について意見を求める。まず校舎の位置について、意見をいただきたい。</p>
委員	<p>確かに校舎単体で考えれば、横山小学校の方が優れていると思う。ただ、周辺環境等を考慮すると、校舎の状態だけで判断するのは難しい。</p>
委員	<p>校舎のみを考えれば横山小学校だとは思う。</p>
委員長	<p>通学の部分について、意見はあるか。</p>
委員	<p>バス通学についてだが、子どもの中にはバス通学を楽しみにしている子もいる。自分の子どもは、幼稚園の時はバス通学で現在は徒歩で小学校に通学しているが幼稚園の時のバス通学が楽しかったと言っている。個人的にバス通学に対しての不安はあまりない。</p>
委員長	<p>保育所、幼稚園については、来年度からつやまこども園となるが、スクールバスについてはどうなっているのか。</p>
委員	<p>以前説明会に参加した際には検討中とのことであったが、自家用車での送迎などを考慮すると小学校が近くにある方が便利だという話は聞いている。</p>

委員長		他に意見はあるか。
委員		<p>長い間公民館活動に携わっているが今時点で津山地域には津山公民館があるが地域全体としてのコミュニティがない状態にある。公民館の管理を地域で受けることになった時に、柳津にはコミュニティが存在しないため、横山で受けることとなった経緯があり、柳津での生涯学習の在り方などを考えると。小学校は横山小学校の校舎を利用し、柳津小学校を公民館として利用し、柳津のコミュニティの育成に利用していければと思う。ただ、災害については横山小学校については土砂災害、柳津小学校については北上川の氾濫と両校とも大きな問題を抱えている状態にあるが、津山地域としての今後のコミュニティとしての在り方も考えていく必要があると思う。</p>
委員		<p>本日提示された案や各委員の意見を聞かせていただいたが、校舎の安全性及び利便性並びに災害への対応など判断するのが非常に難しいと思う。アンケートの結果を見ると通学時の安全、災害時の安全についての意見が多い。その中で柳津小学校か横山小学校のどちらかを選ぶのは非常に難しいが今後の公共施設の配置、在り方などを考えると、先ほどの提案は良いものだと思う。今までも話に出たが、今年の台風19号の際の対応について、津山総合支所長に確認した際、津山地域の土砂災害警戒区域については、県が調査を行って指定を行ったものであるが、津山地域については地層の下の部分が岩盤であることから大規模な土砂災害の危険性はないとの判断に加え、横山地区の住民の避難のために津山公民館を避難所としたと説明された。県の指定に根拠がないとのことであったが、支所長の話にも科学的な根拠はないので、非常に悩ましいところである。ただ、先ほど話した施設配置について考えた際に、放課後児童クラブの実施場所など津山地域内の教育施設の在り方を考えると、先ほどの案を評価しながら意見を出していくのが良いと思う。</p>
委員		<p>横山小学校を校舎として利用し、公民館で放課後児童クラブを実施するという意見もある。</p>
委員		<p>保護者の方に伺うが、放課後児童クラブ等の教育施設は学校の近くにあった方が良いものなのか意見をいただきたい。例えば、学校と児童クラブの場所が別々の地域にある場合は利便性がどうなのかをお聞きしたい。</p>
委員		<p>個人的には小学校の近くに児童クラブがあった方が利用しやすい。地域間のバランスを考えて小学校と児童クラブを分けると子どもにも移動の負担がかかってしまう。</p>
委員		<p>一番は子ども達にとって良い環境を作ることだと思う。地区から子どもがいなくなるのは当然寂しいことではあるが、現時点ではどこの地域を見ても子どもの数は減っている状況にあるのでその部分を踏まえて検討した方が良い。地域間のバランスというよりも子ども達にとって良い環境を提供することを優先した方が良い。</p>
委員長		<p>複数意見が出たが基本的には先ほどの提案のように地域全体の施設の在</p>

		り方という視点から考えていく必要があると思う。
委員		今日の提案の中に公民館についての話があったが、教育委員会でもただの校舎の移動だけでなく全体を見て施設の配置等について検討して欲しい。
事務局		これまでの会議での発言、アンケート結果から地域の方たちの考え方というのは見えてきていると考えている。今日の提案やこれまでの積み上げてきたものに対して教育委員会としての考えを示していきたい。当然、実現できるもの、できないものがあるが市としての町づくりの考え方などを示した上で検討を進めたい。それについて委員の皆さんから意見をいただければと思う。
委員長		次に中学校の提案について意見はあるか。
委員		提案にあった3校の統合については、以前から噂で聞いたことがある。どこから出た噂なのかは分からないが、部活動のことを考えるとこの組み合わせが自然だと思う。津山中学校と登米中学校だけでは十分な人数が確保できないと思う。
委員		個人的には、中学校再編の方が優先されるべきと以前から考えている。学習面、部活面両方において支障が出ており、高校に進学した際に今まで小さいコミュニティの中で生活してきた子どもが環境に対応するのは難しいので、中学校の再編についても早期に進めて欲しい。東和、登米、津山が統合すればある程度の規模も確保できると思う。また、通学についても中学生であればスクールバスで通えると思う。
委員		この3校の組み合わせについては、中学校の統合の話になるとどこから必ず聞こえてくる話である。豊里小中学校は一貫校であることからこの組み合わせが一番現実的だと思うが、中学校の再編については、津山地域だけでなく登米地域及び東和地域も関係してくるので、小学校と比較して解決しなければならない課題が多くなる。東和地域については通学距離が長くなることが考えられるので、校舎の位置についての検討はさらに難しくなる。どの地域でも自分の地域に学校を残したいと思うので地域の方、教育委員会とで協議していく必要があると思う。
委員長		中学校の再編について他に意見はあるか。
委員		この3校だと一番新しいのはどの校舎か。
事務局		登米中学校の校舎が建築後30年程度経過している。東和中学校及び津山中学校の校舎については、建築後40年以上経過している。
委員		今時点で登米地域と東和地域でどのような考えを持っているのかは分からないが、東側の地域ということでこの3校が理想だと思う。地域的に見ても東和地域と津山地域は同じ中山間地域であるし、登米地域についても東側地域については、比較的似たような土地柄だと思う。

事務局	<p>中学校の再編については、以前の会議の中で再編が必要との意見をいただいていることから、教育委員会でも中学校の再編について考え方の整理を行っているところである。</p>
委員	<p>現在は、東和地域と津山地域で委員会の立ち上げを行っているが、もし、この2地域で中学校の再編を実施したいとなった場合は登米地域へはどのように働きかけるのか。</p>
事務局	<p>考え方が示せる段階になったら地域に対して説明を行っていくことになると思うが、具体については現在整理中である。</p>
委員	<p>昨年、登米地域でも座談会を開催していると思うがその時はどのような意見が出たのか。</p>
事務局	<p>この場に会議録を持ち合わせていないので断言することはできないが、生徒数が少ないため部活動に支障が出ているとの意見があったと記憶している。</p>
委員長	<p>一度話をまとめさせていただく。統合校の位置について、本日の提案のように地域全体を考えた上で教育委員会としての素案を事務局に示していただくということで良いか。</p>
事務局	<p>本日の提案やこれまでの意見を基に次回説明させていただければと思う。</p>
委員長	<p>今回は、教育委員会の提案に対して意見していき、位置についての考えをまとめることができればと思う。</p>
事務局	<p>位置が決まれば通学支援、実施時期等について説明をさせていただき、最終的な地域別再編実施計画の策定まで進められればと思う。</p>
委員長	<p>この委員会については、年度内で終了の予定なのか。</p>
事務局	<p>委員会の進行速度にもよるので来年度も継続するという事も考えられる。来年度になって委員を交代する場合は引継ぎを行っていただくことになる。</p>
委員	<p>引継ぎのことを考えると、年度内の中で重要な事項について決める方が良いと思う。</p>
委員	<p>状況によっては、来年度になっても仕方ないと思うが、今年度中は、今日を除いて2回程度開催することが可能だと思うのでその中である程度の方向性を示せるところまで進めたほうが良い。</p>
委員	<p>現在小学校ではコミュニティスクールを実施しているが小学校が統合した際は、コミュニティスクールの在り方も考えていかなければいけない。</p>

委員	その点については、新しい学校ができてから、その学校と地域、保護者で考えていけば良いと思う。
委員	再編準備委員会の後に開校準備委員会というものができるのでその中で学校の先生にも入ってもらいながら、検討していくことになるのでは。
委員長	他に意見はあるか。 (意見無し)
委員長	それでは本日の統合校の位置の検討については以上とする。事務局から何かあるか。
事務局	次回の会議開催日を決めたい。事務局では2月19日で考えているがどうか。
委員長	事務局から指定された日で問題ないか。 (異議なし)
委員長	では、次回開催日は2月19日とする。他に何かあるか。 (意見無し)
委員長	それでは、本日の議事を終了する。ここからの進行は、事務局にお願いする。
事務局	以上で本日の会議を終了する。
	閉会 午後8時20分